

令和新時代プロジェクトチーム 平成31年度第1回会議

日 時 平成31年4月22日(月)
午後2時30分～3時30分
場 所 第4応接室

1 開 会

2 あいさつ

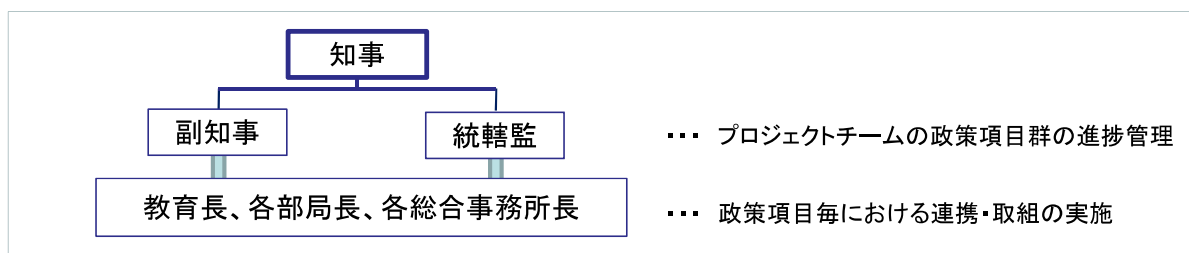
3 議 事

- ・ 令和新時代プロジェクトチームの推進体制と取組方針について

4 閉 会

令和新時代プロジェクトチームについて

- 令和という新たな時代が始まるにあたり、ふるさと鳥取から新たな時代にふさわしい「幸せの形」と「地域の活力」を創造し、全国のモデルとなる鳥取発の取組を強力に展開していく。
- 新時代創造への挑戦に向け、新時代づくりの項目毎に5つのプロジェクトチームを設ける。
(目的) 部局横断で取り組む政策項目の着実な遂行とともに、すべての政策項目の確実な進捗管理を行い、新時代チャレンジ55を完遂する。
(役割) 新時代づくり項目毎のプロジェクトチーム: それぞれの政策項目群の進捗管理
政策項目毎のWG・部局等: 政策項目毎における連携・取組の実施
(体制) 知事、副知事、統轄監、教育長、各部局長、各総合事務所長 等



※取組に当たっての留意点

- ・ 政策項目の着実な遂行のために、県民との協働連携組織や既存のプロジェクトチーム等を有効に活用すること。
- ・ 働き方改革の観点から、電子会議室の活用など、業務の効率化・省力化に努めること。

令和新時代プロジェクトチームの構成

令和新時代プロジェクトチーム

安心新時代づくりプロジェクトチーム

ひと新時代づくりプロジェクトチーム

しごと新時代づくりプロジェクトチーム

暮らし新時代づくりプロジェクトチーム

ふるさと新時代づくりプロジェクトチーム

※各PTのチーム長:副知事又は統轄監

随時意見交換を行い、民意を反映した施策を検討

プロジェクトチームへの提案

新時代創造とっとり元気女子プロジェクト

[チーム長:統轄監]

※女性職員で構成する初の試み。女性の視点で、県内の女性と協働して鳥取を元気にし、政策に反映する。

新時代創造とっとり元気若手プロジェクト

※庁内若手職員でグループを編成し、斬新な視点で、施策の企画立案から予算要求を含めた事業化や既存制度の改善などを実現する。

【官民連携会議】

- パートナー県政推進会議
- 女星活躍とっとり会議
- 子育て王国とっとり会議
- 「来んさいな住んでみないやとっとり」県民会議
- 鳥取県規制改革会議 など

【関係団体】

- 商工・農林団体など

【NPO法人】

【住民・地域団体】

役割

政策項目群の進捗管理

安心新時代づくりプロジェクトチーム

チーム長:副知事

構成部局:元気、危機、地域、観光、福祉、生活、商工、農林、県土、病院、教育

【チャレンジの方向性】

「鳥取県中部地震、平成30年7月豪雨、台風24号など、本県でも災害が相次ぎました。地域をあげて復旧・復興から復興・福高へ進めるとともに、防災への備えを固め、健康と命を守る医療や健康づくりなどを展開します。

【政策項目】 ※各項目後尾の()内は主管部局

- ① ダム放流での死者ゼロへ実効ある避難対策等を確立(県土)
→ ダム事前放流の本格運用、ダム下流の浸水想定図作成、ダム情報の早期伝達(避難訓練の実施等)
- ② 災害支援物資配送体制や支え愛マップ・福祉避難所・Net119等を整備(危機)
→ 自助・共助・公助が一体となった避難体制の構築、大規模災害時の応援・受援、物資輸送体制の構築
- ③ 安全を第一義とし周辺地域の意見を踏まえた原発対応(危機)
- ④ 河床掘削やため池・流木対策・建物ブロック塀耐震化など災害に強い地域づくり(県土)
→ 樹木伐採・河道掘削による河川氾濫リスクの低減、住宅・ブロック塀耐震対策アクションプログラムの策定
- ⑤ GIS・IoT・ドローン等の新技術も活用したインフラ等の安全管理・防災対策(県土)
→ インフラ維持管理システムへのIoT・ドローン等の新技術活用による効率化
- ⑥ 地域包括ケアや買物支援など高齢者の暮らしやすいふるさとづくり(元気)
→ 地域と連携した買い物困難を解消する新たな技術の調査研究
- ⑦ 医療的ケア児支援の確立やICTでの不登校等支援など安心子育て環境づくり(福祉)
→ 県内各圏域へ難病の子どもと家族の地域生活支援の中核を担う施設の整備
- ⑧ とっとり方式認知症予防プログラムの普及など認知症対策推進(福祉)
→ 認知症施策推進総合戦略(新オレンジプラン)を踏まえた認知症施策の充実
- ⑨ ガン死亡率抑制対策を断行し骨髄ドナー支援はじめ患者を支える体制拡充(福祉)
→ がんの早期発見・治療、がん医療及び治療と仕事の両立支援等患者支援の充実
- ⑩ 健康マイレージ・8020運動・まちの保健室などで健康長寿の人生へ(福祉)
→ 地域や職域での健康づくりの推進による健康寿命の延伸
- ⑪ 中高年も含めたひきこもり支援を市町村等と連携し全県で展開(福祉)
→ 県及び市町村における相談支援体制の充実や職場体験などの社会体験を通じた自立支援の推進

ひと新時代づくりプロジェクトチーム

チーム長：統轄監

構成部局：元氣、総務、地域、観光、福祉、商工、教育

【チャレンジの方向性】

「子育て王国とっとり」や「あいサポート運動」を展開するとともに、高齢者や女性など皆が生き生き活躍する社会を推進します。子ども達の能力を育む学校教育の充実を図り、東京オリ・パラ、関西ワールドマスターズゲームズなど、人が輝く鳥取県を彩ります。

【政策項目】 ※各項目後尾の()内は主管部局

- ① 全国の一步先行く子育て支援に乗り出し児童相談所強化など虐待防止も(福祉)
→ 子育て世帯の一層の負担軽減や特別な支援が必要な子どもへの保育サービス拡充など子育て支援の強化
- ② 学力・体力を真に育む学校改革と子どもの未来を拓く特色ある高校づくり(教育)
→ 家庭学習の質・教員の指導力の向上、県内高校の魅力・特色の情報発信
- ③ ふるさと教育推進や出身学生ネットワークで鳥取を愛する若い力育成(教育)
→ 「ふるさと・キャリア教育」の系統化を踏まえた研修・事例集作成など取組の推進
- ④ 国際化・AI化等に対応した英語・プログラミング教育と大学入試改革対策(教育)
→ 外部の英語検定試験を活用した教員指導力の強化、ICT機器による質の高い自宅学習の推進
- ⑤ 鳥取方式での工賃向上やバリアフリーなど「あいサポート運動」による共生社会(福祉)
→ 障がい者の就労支援、手話の普及、ロービジョンケアの推進
- ⑥ 障がい者が生きる喜びを実現するスポーツ拠点やアートギャラリーを整備(地域)
→ 障がい者スポーツを支える人材の育成・活用、アートギャラリーPRによるアートを楽しむ機会の創出
- ⑦ 職場や介護現場など元氣シニアの活躍推進はじめ生涯活躍社会(福祉)
→ 就業を希望する高齢者等のマッチング促進、潜在労働者の就業意欲の喚起
- ⑧ 奨学金拡充などで介護・保育・薬剤師を含め医療・福祉人材を育成・充実(福祉)
→ 介護未経験者等の参入促進、県外在住の保育士資格者の保育施設等への就労促進
- ⑨ 東京オリ・パラとその後を目指すアスリート養成やキャンプ等スポーツリゾート化(地域)
→ 事前キャンプ受入れに向けた機運醸成、キャンプ誘致に必要な機能向上及び環境整備
- ⑩ 関西ワールドマスターズゲームズの成功と生涯スポーツの振興(地域)
- ⑪ 拉致問題対策や強制不妊手術被害者支援など人として尊重される社会の推進(総務)

しごと新時代づくりプロジェクトチーム

チーム長：副知事

構成部局：元氣、地域、観光、生活、商工、農林、県土、教育

【チャレンジの方向性】

働き方改革など、仕事も新時代を迎えます。成長に向かい始めた農林水産業の生産拡大を目指し、企業の技術革新・生産性向上などを応援する支援を創設するとともに、起業や事業承継を加速します。交通アクセス向上をにらみ、国際リゾートとしてアピールします。

【政策項目】 ※各項目後尾の()内は主管部局

- ① 農業生産9百億円・製造品出荷9千億円に挑戦(農林)
→ 県内企業の技術開発や新たな設備投資、需要獲得力の強化等の支援、戦略的企業誘致、産業人材の育成・確保
- ② 自動車・バイオ・食品など成長産業創造プロジェクトで県民所得アップ(商工)
→ 成長産業における新規需要獲得に向けた技術開発や付加価値向上、競争力強化に向けた支援
- ③ 若者・女性・移住者を含めた創業・事業承継支援や知財教育の推進(商工)
→ 起業までの一貫した支援体制強化、移住型・創業型を含めた事業承継の促進、企業と連携した知財教育推進
- ④ 技術革新・生産性向上・働き方改革等に挑戦する企業支援制度創設(商工)
→ 生産性向上・技術革新・働き方改革・インバウンド等企業の新たなチャレンジを重点的に支援する制度の創設
- ⑤ 観光人材研修の創設や建設技能者養成はじめ就業支援(商工)
→ インバウンド観光の進展、人手不足等に対応した人材育成の官民一体的推進
- ⑥ 商工・農林水産にIoT・AI等を活用し産業をスマート化(商工)
→ 県内事業者におけるIoT、AI等の実装に向けた支援体制の充実と関係人材の育成
- ⑦ 「星空舞」などブランド化推進と特A米・種子条例制定などでコメづくり支援(農林)
- ⑧ 「新甘泉」150haや和牛5千頭達成など園芸作物・畜産でも生産振興(農林)
→ 新甘泉や和牛の更なるブランド化や販路拡大による農畜産業の生産拡大
- ⑨ 日本伐木チャンピオンシップ開催などで農林水産業の若手育成(農林)
- ⑩ 皆伐再造林着手や森林管理システム導入の支援と椎茸等林産振興(農林)
→ 森林情報の「見える化」やしいたけ栽培支援による林産業の振興
- ⑪ 境港市場高度衛生管理整備など水産振興やHACCP・GAP等取得支援(農林)
→ 安心・安全な消費者ニーズを踏まえた高度衛生管理型市場の整備やGAPの加速的導入及びHACCPの義務化対応

暮らし新時代づくりプロジェクトチーム

チーム長：統轄監

構成部局：元氣、総務、地域、観光、福祉、生活、商工、農林、県土、教育

【チャレンジの方向性】

環境先進県を活用した自転車などのアクティビティや、自然と調和したエコな暮らしを推進します。アーティストの工芸村や、文化・芸術のネットワークを構築し、鳥取県への移住者や関係人口の促進を図るとともに、出会いの場をつくり家族で暮らす喜びを感じる地域とします。

【政策項目】 ※各項目後尾の()内は主管部局

- ① ビジネス人材移住支援や大学連携協定倍増など4年で移住者1万人（元氣）
→ 都市部大企業等のビジネス人材の県内誘致、県外大学との協定締結の促進、若者のIJUターン等による移住促進
- ② 「関係案内所」開設でボランティア・交流・居住体験など県外からの交流促進（元氣）
→ 多様な関わり方のある「関係人口」の掘り起こしや県内受入体制及びマッチング機能の整備
- ③ 若者の県内就職と出会い・結婚・子育てを応援（商工）
→ 大学との連携等による若者の県内定着促進と企業の発信力、採用力等の強化、出会いの場づくり機能の充実・強化
- ④ こども食堂・就労支援・アウトリーチなど生活困難世帯を支える絆社会の構築（福祉）
- ⑤ サイクリング道整備・家庭用蓄電池助成等でエコ先進県（生活）
→ サイクリストの聖地鳥取県の実現に向けた受入環境整備、家庭用蓄電池の導入支援
- ⑥ プラゴミ削減運動や鶏糞の畜産利用などリサイクル推進（生活）
→ 使い捨てプラスチックごみの削減やプラスチック再生利用等の推進、鶏糞の家畜敷材への活用
- ⑦ 高校遠隔通学助成創設やビジネス支援など中山間地の活性化（元氣）
→ 中山間地における高校通学費の助成、雇用創出につながる中山間地の活性化の取組の実施
- ⑧ ジオ・星・食・自然・温泉や歴史・文化・マンガを活かし外国人宿泊客25万人へ（観光）
→ ジオパーク、星取県、マンガ等の観光資源を活用した観光誘客の促進
- ⑨ アート村・美術館ネットワーク・民芸振興などで「アートピアとっとり」推進（地域）
→ 地域の魅力の発掘・発信、作家・アーティストなどの移住促進等に係る取組支援
- ⑩ 女性が輝く社会づくりで女性管理職がいる事業所を7割に（元氣）
→ ワーク・ライフ・バランス、働き方改革の推進の推進、介護離職に対する復職支援
- ⑪ 多文化共生や医療ケア・語学研修など外国人材も含め暮らしやすい社会（商工）
→ 共生社会実現に向けた官民一体での環境整備、県内企業等での外国人材の活躍支援

ふるさと新時代づくりプロジェクトチーム

チーム長：副知事

構成部局：元氣、総務、地域、観光、生活、商工、農林、県土、企業、教育

【チャレンジの方向性】

未来への礎となる高速道や鉄道・港湾・空港などの整備を進め、街なかの活性化や、中山間地の拠点整備、生活交通確保、海外チャーター便拡充を行います。県民参画と現場主義に基づく県政改革で地方創生の旗手を目指し、全国「みどりの愛護」のつどいで鳥取から時代の扉を開きます。

【政策項目】 ※各項目後尾の()内は主管部局

- ① 市町村・企業・NPO・地域等と連携し小さな拠点・ジビエ・農泊など地方創生を展開（元氣）
→ 地域住民が行う地域活性化や生活を守る機能の仕組みづくり及び新たなビジネスモデル等の取組支援
- ② 空き家利活用モデル事業や米子港エリア整備など街なか・駅前活性化（生活）
→ 県・市町村や空き家利活用を担う団体等が連携した空き家対策推進、駅を核とした駅周辺の賑わい創出
- ③ 青谷上寺地遺跡等の整備やたたら・刀剣など歴史のふるさとづくり（地域）
→ 弥生人研究成果等を活かした青谷上寺地遺跡の魅力発信、地域の資源や魅力のさらなる磨き上げ
- ④ 山陰道・山陰近畿道・志戸坂峠道路等の整備・四車線化推進（県土）
- ⑤ UDタクシー活用やバス路線番号設定はじめ地域生活交通の確保・向上（地域）
→ 移動困難者の移動利便性向上に向けたUDタクシー利活用モデルの開発、生活交通体系再編の取組促進
- ⑥ 境港・鳥取港・米子空港・鳥取空港の機能向上とチャーター便・クルーズ船拡充（観光）
- ⑦ 新幹線構想を前進させ境港・米子を結ぶ高速道のルート検討へ（地域）
→ 新幹線の早期整備に向けた機運醸成
- ⑧ 電子申請・AI・カイゼン等で県庁改革を断行し県民サービス向上・健全財政推進（総務）
- ⑨ 学校も含めた県庁働き方改革と水力発電・公的施設へのPFI等民間活力導入（総務）
→ 教員の事務作業・部活動指導におけるサポート体制充実による教員の負担軽減、公的施設へのPFI等導入可能性検討
- ⑩ 観光・経済・生活など山陰を一つにつなぐ「One-In」連携構想の推進（元氣）
→ 観光・交通分野等における鳥根県、兵庫県との一層の広域連携の検討
- ⑪ 全国「みどりの愛護」のつどいで鳥取から新時代をアピールし緑のまちづくり（生活）
→ 緑のまちづくりの更なる展開に向け、緑化活動団体の連携強化とスキルアップの体制を構築

新時代創造とっとり元気女子プロジェクト

～鳥取の新時代は私たちがつくるわプロジェクト～

【構成】 統轄監、各部局女性管理職、希望する女性職員

(リーダー) (サブリーダー) (ワーキングメンバー)

・・・女性職員で構成する初の試み。女性の視点で、県内の女性と協働して鳥取を元気にし、政策に反映する。

プロジェクト趣旨

- 鳥取から新たな時代にふさわしい「幸せの形」と「地域の活力」を創造し発信する、「とっとり元気女子」によるプロジェクト。
- 鳥取県で成果を上げてきた女性活躍推進をさらに一歩進め、元気な女性たちが社会に活力を与え元気な鳥取県を創り、女性も男性も若者も子育て世代も鳥取で暮らしたい、明るい未来が描ける鳥取新時代をリードしていく。

主なテーマ

- ◆ 新たな時代にふさわしい「幸せの形」、「鳥取の魅力」を県内外に発信し、鳥取で暮らしたい、働きたいと思う若者や子育て世代を増やし、活力あるふるさとをつくる。
- ◆ 各分野の女性リーダーを増やし、生活者視点の経営戦略、若者・女性等に魅力的な職場づくり、地域の活性化につなげる。

事業内容

- 様々な分野で女子会を開催し、上記テーマや各分野・地域の課題解決を女性の視点で考えてもらうとともに、女性ネットワークの取組を支援する
- 様々な視点からの現場の声を庁内で共有し、有機的に連携し、マニフェスト推進に反映させる
- 女性リーダーが活躍し、成果が上がった好事例を収集し、県内外に情報発信を行い、女性リーダーが活躍することの有益性と、女性が輝く鳥取県をPRする
- 各分野のトップ、事業所等へ女性リーダーを増やしていく働きかけを行い、機運醸成を図る

新時代創造とっとり元気若手プロジェクト

～若い感性で鳥取の新時代を創造する～

【構成】 庁内若手職員3チーム程度(1チーム4～5名)

プロジェクト趣旨

各政策項目の着実な遂行に向け、部局を越えた庁内若手職員でチームを編成し、若い感性、斬新な視点で、施策の企画立案から予算要求を含めた事業化や既存制度の改善などを目指す。

テーマ(案)

【中山間地】

- 人口減少下でも活力ある中山間地域づくり

【子育て】

- 安心子育て環境づくり

【若者定住】

- Uターンしたくなるとっとり地域づくり

【産業活性化】

- ICT、ITを活用したビジネス提案
- インバウンド強化に向けた観光人材育成

【いきいきと暮らす】

- 若い世代から見た健康づくり
- 生涯活躍社会の実現に向けた環境づくり
など

スケジュール

4月下旬	庁内からテーマ募集(→テーマ決定)
5月上旬	メンバー公募→新時代創造とっとり元気若手プロジェクト編成
5月～	新時代創造とっとり元気若手プロジェクト始動!

目標：鳥取県が地方創生のモデルとなる「暮らし日本一鳥取県」の実現

これまでの3年間（約18億円／3年）

- ・ 中山間地の生活支援
- ・ 住民参加型の健康づくり
- ・ 難病の子どもと家族の地域生活支援
- ・ 障がい者スポーツの拠点づくり
- ・ UDタクシーの導入・外出拡大
- ・ 働く障がい者の増加、工賃向上
- ・ 人材育成、情報発信、まちなか拠点



鳥取県から地方創生の実を上げる取り組みを

<今後の展開への期待>

- 取組の継続・内容充実へ
⇒ 中山間の生活支援、住民参加の健康づくり
- 利用者、参加者の拡大へ
⇒ スポーツ拠点、医ケア児、UDタクシー、認知症予防
- 工賃向上と一般就労拡大へ
⇒ 工賃向上の早期実現

今後の取組ポイント

○ 住み慣れた地域で暮らせるしくみづくり

⇒ 共助交通による外出機会の拡大・コミュニティ活動の活性化、多世代交流の居場所づくり など

○ 地域の担い手を育成・確保するしくみづくり

⇒ 高校生と地域とを結びしくみ、地域住民と関係人口との協働による担い手の育成・確保 など

○ 誰もが安心して暮らせ望む活躍ができる環境づくり

⇒ 障がい、難病、不登校など課題を抱える方が安心して暮らせる環境づくり、社会参画の促進 など

今後への期待 ➡ このような取組の継続に向けて「ふるさと納税」により取り組みを支える仕組みづくり